



# マナーキッズ®・ウイル・プロジェクト ご協力をお願い

子ども・若者の状況がおかしい。多くの人がそう感じるようになって、ずいぶん時間がたちます。挨拶や礼儀など人間としての基本的なマナーやルールに欠ける。私的空間と公的空間のけじめ感覚を持ち合わせない。傷つくのが怖いから他人と深く交わろうとしない。学びを含めて何事にも意欲がわかない。その上、体力や運動能力の面でもひ弱になった。そんな子どもが増えつつあることを様々なデータは示しております。

NPO法人マナーキッズプロジェクトは、このような子ども・若者状況の是正に向けて、その一助になることを目標にしており、スポーツ・文化活動に親しみながら、日本の伝統的な礼法を体験し、<体・徳・知>バランスのよい子どもを育てます。プログラムは、子どもの体力・運動能力の低下に歯止めをかける<体育>、挨拶・礼儀作法の基本的マナーとスポーツマンシップを習得させる<徳育>、運動で知性を育む<知育>を考慮して組まれており、既に実施した全国各地の幼稚園・小学校から高い評価を得ています。参加人員は、4万人を超え、テニス、野球、陸上、サッカー、ラグビー、ミニバスケット、ビーチバレー、スナッグゴルフ、柔道、剣道、相撲、空手、音楽、中学・行政・企業礼法指導と領域が広がっております。

私たちの活動にご理解いただきご協力をお願いいたします。

NPO法人マナーキッズ®プロジェクト  
理事長 田中 日出男

## 企画名称：マナーキッズ®・ウイル・プロジェクト

**経緯・目的：**今までに、4万人を超える幼稚園園児・小学生児童がマナーキッズプロジェクトの教室を受講しましたが、「子どもは、教えれば変わる一礼儀正しさのDNAはまだ残っている」と確信しております。今般、品川区教育委員会と協働して、品川区立幼稚園・小学校・中学校授業として展開することになる等、全国の小学校の体育・道徳関連授業に採用されておりますが、折からの経済不況から、寄付金が減少しております。

そういう状況下、1956~1963年全日本テニス選手権シングルス8連覇という偉業を成し遂げられました宮城黎子様は平成20年6月、86歳でお亡くなりになりましたが、マナーキッズプロジェクトの趣旨にご賛同頂き、多額のご寄附を頂戴しました。宮城黎子様より頂戴しました寄付金を活用し、マナーキッズ教室に参加した子ども達に、学んだマナーの習慣化のために、マナーキッズテニス・リマインドボールを配布し、寄付・募金を募ります。

それを契機にして、「マナーキッズ・ウイル・プロジェクト」を創設します。宮城黎子様のウイル(思い)を受け継ぐ方々が各分野から出ることを期待して、マナーキッズプロジェクトの趣旨にご賛同して頂ける方の「マナーキッズプロジェクトに寄付する」という思いをメッセージにして後世に伝えます。



小笠原流礼法の鈴木万亀子総師範により正しいお辞儀を練習

**実施期間：**2010年1月スタート

**実施内容：**ご自身が親しんでこられた記念品(テニスボール、野球ボール、サッカーボール、楽器他)にメッセージをサインと共に残します。寄付金は一口10,000円です。ご協力頂ける方は下記にご連絡下さい。個別に対応させていただきます。

**お問合せ：**NPO法人マナーキッズ®プロジェクト  
〒166-0002 東京都杉並区高円寺北3-22-3 デルコホームズ5階  
電話:03-3339-6535 FAX: 03-6426-1580  
Email: office365@mannerkids.or.jp  
URL: <http://www.mannerkids.or.jp/>



【表側】 【裏側】  
【マナーキッズテニス・リマインドボール】

■後援■ 文部科学省 財団法人 日本体育協会(マナーキッズスポーツ教室)

■協賛■ 三菱東京UFJ銀行 日本児童教育振興財団 三菱商事 KDDI 第一学習社 YSC SPORTS AUTHORITY ANA SYMONS 全国共通ポイント